08 環境保全・自然保護

北海道厚岸町　古巻　翔平

環境保全・自然保護

～　厚岸の貴重な自然の魅力を発信　～

基本情報



【年　齢】
26歳
【出身地】
東京都目黒区
【転出元】
北海道札幌市
【前　職】
大学院生
【活動時期】
R5.10~

協力隊に応募したきっかけ

就活の際に生物や自然環境に関わる仕事を探していたところ、厚岸町で協力隊の応募が出ているのを見つけました。厚岸町には旅行や大学の実習で訪れたことがあり、町の自然に魅力を感じていました。また、学生時代の調査や研究の経験が業務内容に活かせると思ったため、協力隊に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

地域の自然について今後も調査を行って理解を深め、町民や来館者の方々にわかりやすく伝えていく活動を行っていきたいです。また任期終了後も調査や普及啓発活動を続けていきたいと思っています。

活動内容

●厚岸水鳥観察館での業務・普及啓発活動



厚岸水鳥観察館で、来館者の方々へ季節の自然情報や館内の展示の解説等を行っています。また、館内の展示物作成を行って、調査活動で得られた情報を発信しています。さらに、一般の来館者だけでなく、町内外から校外学習で訪れる子どもたちに地域に生息する生物のことや、貴重な自然を保全していくことの大切さなどを伝えています。

活動報告会では普段の活動の発表だけでなく、鳥の観察会も行いました。今後も町民の方々などに、地域の自然について知ってもらう機会を作れればいいなと考えています。

●町内の自然環境調査



屋内の活動だけでなく、屋外へ出て主に鳥類に関する調査を行っています。

ドローンや野外観察カメラ、目視の観察によって、湿原で繁殖する希少なオジロワシやタンチョウの繁殖状況調査、厚岸湖周辺で越冬するワシ類やオオハクチョウの飛来数調査を行っています。また鳥類標識調査を行い、町内で繁殖する鳥類の生態や、様々な環境を利用する鳥類相の把握を目指しています。

今年は町内にある2つの国設鳥獣保護区を踏査する巡視活動にも同行しました。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス（職場）seisaku@akkeshi-town.jp ）
（電話番号（職場) 0153-52-3131）

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（Facebook）https://ja-jp.facebook.com/akkeshi.shiikiokosi

福島県玉川村　小菅　徹

環境保全・自然保護

～守るべき「ふるさとの顔」を、次世代へ！～

基本情報



【年　齢】
52歳
【出身地】
新潟県　新潟市
【前　職】
配置販売業
【活動時期】
R７.６～(１年目)

協力隊に応募したきっかけ

総務省の協力隊HPを閲覧した時に、玉川村の募集が７項目あり、他の自治体より盛んに活動しているだろうなと感じ、視察に訪れました。その際、協力隊の隊員２名に村内を案内してもらいましたが、とても美しい村だと感じましたので、美しい村づくり支援隊員に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

フリーマーケットや物々交換等のイベントを開催して村内に５R（リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル）の意識を広め、美しい玉川村が１００年後の続くように活動していきます。
任期後は景観維持や放棄耕作地を活用することにより、自然と共存していく活動もしたいので、協力隊の任期中にそういった準備をしたいと考えています。

活動内容

●活動概要

・村内のごみ拾い
・村内ごみステーションの巡回
・広報・回覧・SNS等でのごみ軽減、分別啓発活動
・フリーマーケットの定期開催

●現在の活動についての感想

ごみの減量、分別は一人ではできません。ひとり一人の小さな意識の積み重ねが大切です。皆さんが資源ごみとして分別したものが何に生まれ変わるのか。など興味の引く情報発信を行い、リサイクルの意識の輪を大きくしたいです。私の協力隊の活動はまだまだできることが山ほどあると思いますので、計画を立てて、活動していきます。まずは、フリーマーケットを定期で開催するように準備していきます。地域の人々が楽しく集まれる場所になって、子供達の笑い声が鳴り響く場所になれば嬉しいです。
ごみ拾いも今までの社会人生活では、わざわざすることはなかったですが、やってみると楽しいものです。今まで目につかなかったごみが気になって、拾わずにはいられない気持ちが芽生えてきて、日常生活でもごみが目に入るようになって、若干、困っていますが、ごみ拾いは、肉体的、精神的どちらにも有益で、そのうえ楽しいことがわかりました。この小さな喜びを感じながらごみ拾いを続け、こういった感覚を周りに伝えていきたいと思います。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】
電話番号　0247-57-4624（玉川村住民課）

鳥取県湯梨浜町　粟屋　采代

～　コミュニティ・ガーデナー　～

環境保全・自然保護

基本情報



【年　齢】
24歳
【出身地】
埼玉県上尾市
【転出元】
埼玉県上尾市
【前　職】
ハウスメーカー
【活動時期】
R7.1～

協力隊に応募したきっかけ

「人の心に残り、残り続ける人になる」という自身の目標を達成し続けるために応募しました。
この目標を達成し続けるためにはどうすれば良いか考えていた時に、地域おこし協力隊を紹介していただのがきっかけです。

今後の抱負･任期後の目標

地域おこし協力隊の活動目標は、私も含め、湯梨浜町に住んでいる方やこれから誕生する子供たちが心の底から、「湯梨浜町が大好き」と思える町にすることです。

任期後はカフェの開業を考えています。
また、地域おこし協力隊の活動を通して出会った、「やりたい」と思うことを行いながら生活したいです。

活動内容

●VISCOM　GARDEN

従来の「コミュニティ（community）ガーデン」に「来訪者（visitor）」を加えた新しいガーデニングスタイル「VISCOM GARDEN」をつくりました。
VISCOM GARDENでは、ガーデニングを通して様々な「つながり」を生み出すことを目的としています。



●宇宙桜（天女桜）の保全活動

湯梨浜町では、高知県仁淀川町から寄贈していただいた宇宙を旅した桜「宇宙ひょうたん桜」の苗を「天女桜」と命名し、大切に育てています。
地域おこし協力隊の活動の一環として、毎年春に元気な花が咲くように、桜の木の観察や保全管理、周囲の環境整備などを行っています。



●湯梨浜町活性化/PRイベントの開催

湯梨浜町を町外の方に知ってもらえるように、湯梨浜町活性化イベントを開催しています。
第1回目は「道の駅はわい」で行い、湯梨浜町の魅力を発信しました。また、立ち寄られた方にヒマワリの種をまいてもらい、できた苗をイベントで使用することで、多くの「つながり」が生まれました。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス）awayaa@yurihama.jp (職場)
（電話番号）0858-35-5304 (職場)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（Instagram）@yurihama_communitygardener
（VISCOM GARDEN ホームページ）
https://sites.google.com/view/viscomgarden/home

Instagram　　ホームページ

宮崎県諸塚村　首藤　佑介

～　森林コーディネーター　～

環境保全・自然保護

基本情報



【年　齢】
37歳
【出身地】
大分県大分市
【転出元】
大分県大分市
【前　職】
公務員
【活動時期】
R7.4～R10.3

協力隊に応募したきっかけ

移住先を検討する中で、候補地であった諸塚村に、お試し滞在制度を利用して訪問させていただきました。その際、お世話になった方々の温かいお人柄に強く惹かれ、諸塚村への移住を決意しました。

どういった形で移住するか、諸塚村役場の担当者に相談した結果、地域おこし協力隊として地域協力活動に取り組む中で、地域の方々との関係を築き、将来的な方向性を明確にしていきたいと考え、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

山と人が寄り添って生きるこの村で、獣害対策に取り組みながら、いただいた命を地域の恵みとして活かしていきたいです。
この仕事の魅力や誇りを発信し、諸塚で共に働き、未来をつくる仲間を見つけていくことが目標です。

活動内容

●諸塚村の獣害対策

諸塚村は豊かな山林に囲まれた村です。その主要な産業はFSC認証を受けた木材を用いた林業、世界農業遺産として認定された農業等になります。それらを守る為、これまでの経験を活かした獣害対策に取り組んでいます。



●新たな森林資源の模索

諸塚村はその面積の95%以上を森林が占めています。そこから得られる資源は豊かで品質もよく、既に多くの方から評価を得ています。一方で、まだ活用できていない資源も多く存在するのが実情です。それらの活用方法を探り、狩猟を始め森林に在る未活用の資源の有効利用を模索しています。



●諸塚の魅力PRと人の誘致

獣害対策や資源の活用については、私一人で担いきれるとは考えておりません。よって、これらに私同様魅力を感じ、協力してくれる方、一緒に活動してくれる方を募集するため、諸塚の魅力を発信し、人を招く活動に力を入れたいと思っています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス（職場））morotsuka.crcs@gmail.com
（電話番号（職場））0982-65-1116

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（instagram）https://www.instagram.com/hujisan.morotsuka_crcs/

鹿児島県指宿市　小柗　正樹

環境保全・自然保護

～棚田の未来を創造し、次世代へつなぐ～

基本情報



【年　齢】
49歳
【出身地】
東京都足立区
【転出元】
埼玉県川口市
【前　職】
オペレーター
【活動時期】
R７.１～
（２年目）

協力隊に応募したきっかけ

もともと米作りや狩猟と、温かく自然の魅力がコンパクトに詰まった指宿市に興味がありました。全国を旅する中で実際に棚田を訪れ、協力隊OBの話を聞いたのがきっかけです。

今後の抱負・任期後の目標

振り返れば、自分ひとりの力で形にできたものはひとつもありません。農機具を貸してくださる方、高齢の方々が一緒に手を動かしてくださる姿に頭が下がります。課題はまだまだ多く、これからもやることはたくさんありますが、感謝の気持ちを忘れず一歩ずつ前に進んでいきたいと思います。模索の途中ではありますが、収入と地域貢献ができる現実的な働き方を探っています。

活動内容

●棚田の保全・再生

耕作放棄地となっていた棚田の草刈り、水路の整備、畦の補修、稲作の実施など、環境保全と農地再生に取り組んでいます。



●地域資源を活用したイベントの開催

鹿児島県と連携した稲刈り体験や，一般の方を対象としたイベントを開催しました。
また、体験受け入れに向けて、草刈りなどの環境整備を行いました。



●地域資源を活かした田舎暮らしのマネジメント

棚田米など、地域資源を活かした商品の企画・デザインを行い、マルシェに出品して地域の魅力を発信しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス）nosei@city.ibusuki.jp
（電話番号）070-1416-6086（農政課直通）
（職場）農政課
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
https://www.city.ibusuki.lg.jp/ijyu/chiikiokoshi/post-10.html

環境保全・自然保護

鹿児島県大島郡大和村　沢田　魅月

～　アマミノクロウサギミュージアムＱｕｒｕ Ｇｕｒｕ くるぐる　～

基本情報



【年　齢】
39歳
【出身地】
神奈川県大和市
【転出元】
神奈川県大和市
【前　職】
造園会社
【活動時期】
R7.4～R10.3

協力隊に応募したきっかけ

昨年10月、生まれてはじめて観光で奄美大島を訪れました。生命力あふれる自然に圧倒され、野生生物と人の生活圏の距離の近さに驚き、この島での暮らしに大きな興味を抱きました。島での仕事を探す中で大和村立アマミノクロウサギミュージアムQuru Guruがオープンすることや協力隊の募集を知りました。前職での経験を協力隊の活動に活かしながら新たにできる村立施設を盛り上げたいと思ったこと、活動を通して島を代表するいきものであるクロウサギをはじめとした奄美の自然の魅力を伝えたいと思ったことをきっかけに応募を決断しました。

今後の抱負･任期後の目標

施設の設立は大和村の一大決心の賜物だと感じながら責任感を持って活動しています。村民をはじめたくさんの方に愛される施設になるよう尽力するとともに、奄美の自然の素晴らしさを伝えるメッセンジャーとして活動を続けていきたいです。
退任後は，引き続き施設で勤務するとともに、エコツアーガイドとして大和村や奄美大島の豊かな自然を体感いただく機会を提供していきたいと考えています。

活動内容

●インタープリテーション

大和村立アマミノクロウサギミュージアムQuru Guruにて教育普及員としてインタープリテーションの業務にあたっています。来館者への展示の解説・ご案内をはじめ、村内小中学校の児童生徒を対象とした夏休み学習教室のコーディネート、施設イベントの企画運営などに携わっています。施設を訪れて知ったこと・学んだことを誰かに話したくなるような解説・案内を心がけています。



●広報活動

施設の取組みや飼育しているクロウサギの様子を発信する広報活動をしています。公式ホームページ・インスタグラムの更新、地元広報誌での連載記事執筆、ローカルＦＭでのラジオ出演、新聞・ＴＶの取材対応などに携わり、施設だけでなく奄美のいきものや自然にも愛着を持っていただきたいとの思いで発信しています。



●他機関への協力

自然保護活動の一環として環境省(奄美野生生物保護センター)がおこなっている調査やイベント運営に協力しています。活動を通して学んだことやフィールドに出て感じたことを施設内スタッフに共有しインタープリテーションに活活かしています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】大和村立アマミノクロウサギミュージアムQuru Guru(くるぐる)
（メールアドレス（職場））guruguru@vill.yamato.lg.jp
（電話番号（職場））0997-57-1196

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（公式インスタグラム）
https://www.instagram.com/amamirabbitmuseum_guruguru/

@AMAMIRABBITMUSEUM_QURUGURU　公式ホームページ